

Happy New Year
2018

三瓶小豆原埋没林公園
ニュースレター

まげだで

平成 30 年 1 月号

「まげ」とは、すごい、おおきいを
意味する石見のことば。



日本最古の行事「お正月」



正月行事は、現在の暮らしにも深く根付いている文化のひとつです。いつから始まったのかは、今でも不明のままですが仏教が日本に伝来した 552 年より以前にはすでに存在していたと考えられており、日本で最古の伝統行事の一つだといわれています。また、全てのものには神様が宿るといふ日本古来の「神道」に由来する行事で、八百万の神々の一柱「歳神様」という神様が「お正月」と深く関わっています。

昔の人々は、山は神々の領域と考えていました。人は亡くなると山の神になり、正月には歳神様として子孫繁栄、豊作祈願の為に山から降臨するとされました。太陽の光を歳神様が山から降臨する姿に見立て、元旦の日の出を「ご来光」として崇めた事が、現在も続く「初日の出を見る」という行為のルーツです。

また、門松や鏡餅も歳神様をお迎える為の目印として利用されてきました。特に松を飾る習慣は平安時代の後期には確立され、鎌倉時代になると京の都には多くの門松が連なり、華やかな様子であったと「徒然草」の作者、吉田兼好が記しています。



出雲大社にある神楽殿

近年では、深夜、年が明けると同時に初詣に行かれる方も多いと思いますが、昔は大晦日の夜は神社や自宅に籠もり、夜通し歳神様が降りて来られるのを待つという習わしが一般的でした。出雲大社では、その習わしを今も受け継いでおり、旧正月にあたる 2 月 16 日に行われる福神祭がこれにあたります。この行事は夜中の 1 時から始まるため、参列者は前日の夜から神楽殿に集まり、歳神様を待ちます。朝の 4 時に神事が終わる、参列者は神社にかかっている紙垂を取り合います。見事手に入れる事が出来れば、その年の豊作・家内安全のご利益があるといわれているのです。



吉田兼好 (1283 ? ~ 1352 ?)

今回、この記事のために、正月行事の起源を調べてみたところ「歳神様」という昔からの神様が深く関連しており、また現在もその風習を守り続けている事に大変驚きました。同時にその風習を後世に残していく事が難しい事ではありますが大切なんだなと感じる事が出来ました。例年普段通りに過ごしているお正月ですが、今回を機に新たな気持ちで迎える事が出来そうです。

杉シリーズ -1 ～ 杉の葉のお線香 ～

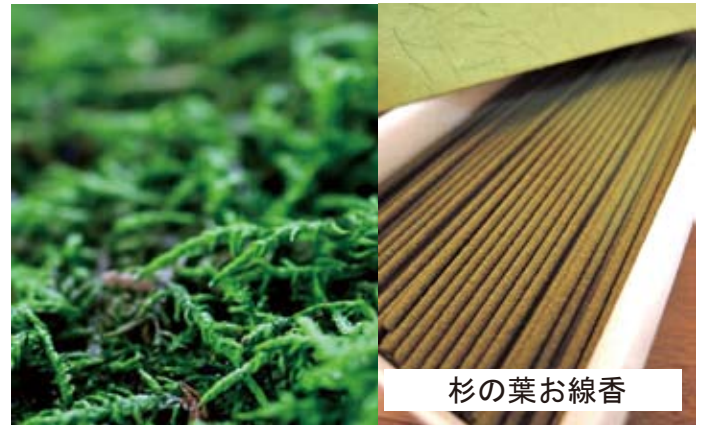
三瓶小豆原埋没林はスギが中心で、その大きさは圧倒的な存在感を誇ります。「杉シリーズ」では、日本の固有種で、古来から様々な形で利用されてきたスギの知られざる一面を紹介したいと思います。

初回は、日本人にはとても馴染みの深い「お線香」とスギについて紹介します。

線香は古代インドが発祥の地で、日本には中国から伝来しました。白檀や伽羅等の高価な香木が材料だったため、当初は上層階級の武士や僧侶しか使う事ができなかったようです。それがいつの頃からか日本にたくさんあるスギの葉を材料に杉線香が開発され、一般庶民が日常的に線香を使うことができるようになりました。

杉線香の材料は、スギの葉と水だけです。スギの葉を乾燥させて、粉状にしたものにお湯を混ぜて練ることで、糊やつなぎを入れなくても、スギに含まれるヤニが糊の代わりに役割を果たし、自然と固まります。

古来の製法で作られた杉線香は、現在では少なくなりました。スギと水だけで作られた本物の線香は灰に挿した部分も中まで燃え尽き、添加物を使った線香は残るそうです。経験の中から新しいものを生み出す昔の人々の知恵にはいつも驚かされます。お線香はスギがあったからこそ、より身近になったことを思うと、落ちていくスギの葉も宝物に見えてきます。どんな材料からできているのか、色々なお線香を試してみるの楽しいですね。



杉の葉お線香

日本一を体感！大しめ縄創作館（飯南町）

飯南町の「道の駅頓原」の隣にある大しめ縄創作館。ここでは、しめ縄の生産を行いながら製作工房の見学やしめ縄作り体験もできる全国でも珍しいスポットです。



オリジナルのしめ縄づくり



工房では職人さんの技を間近に...!

今年は特別！出雲大社の大しめ縄作りを見学

飯南町では、昭和 30 年代からしめ縄生産が行われてきました。昭和 61 年からは、日本一の大きさとも言われる出雲大社神楽殿の大しめ縄を製作しています。

そして今年は出雲大社の大しめ縄が 6 年ぶりに新調されることになり、しめ縄創作館では春頃から製作の様子を見学することができます。奉納が予定される 7 月には長さ 16m、合計 4.5 t にも及ぶ 2 本の大きなわら束を撚り合わせ完成させる迫力満点の工程も見学することができるそうです。

しめ縄作りを体験！

大しめ縄創作館では、年間を通してしめ縄作りの体験もできます。難易度によってコースが分かれており、オリジナルのしめ縄を作製することができます。

また、しめ縄の販売や、しめ縄作りの技術を活かしたグッズの販売もされています。稲わらの香りに癒やされながら世界にひとつだけの作品作りも楽しめます。現在では全国から年間 40 件以上の製作依頼があり、職人の技術を伝承する貴重な場となっている大しめ縄創作館。ぜひ伝統の技に触れてみてください！



実物大！出雲大社大しめ縄の「しめごこ」も！

Information

飯南町大しめ縄創作館

島根県飯石郡飯南町花栗 54-2 番地

Tel.0854-72-1017

入館料 無料

開館時間 10:00 ~ 17:00